

中国のフィンテックに対する規制の変化とその背景
Shift of FinTech regulations in China and its backgrounds

大阪経済大学
福本智之

要旨：

昨年のアリババグループ傘下のフィンテック企業であるアントグループの史上最大規模のIPOが突然中止になった前後から、プラットフォームが展開するフィンテックビジネスに対して中国当局の規制が強化されている。プラットフォームに対しては、金融業務以外に対しても、独占禁止法上の処分やデータ使用に関する違反といった観点から統制が強化されている。

フィンテック企業への規制強化さらにはプラットフォームに対する規制がこの間どのように変化してきたのかを整理する。そのうえで、規制の背景にある中国政府の考え方について議論する。その際、独占禁止防止、個人データ保護とデータ安全、金融業務における規制裁定の防止に加え、習近平政権が重視している「共同富裕」がどのように影響しているのかについても検討する。

そのうえで、中国政府の規制強化が、中国のフィンテックの発展にどのように影響を与えるのかについても議論する。